

令和5年

第3回市議会定例会 報告第7号

令和4（2022）年度一般財団法人函館市住宅都市施設
公社決算の報告について

一般財団法人函館市住宅都市施設公社の令和4（2022）年度決算
を別紙のとおり報告する。

令和5年9月1日提出

函館市長 大 泉 潤

（根拠規定）

地方自治法第243条の3第2項

令和4（2022）年度決算に関する書類

〔 自 令和4（2022）年 4月 1日
至 令和5（2023）年 3月 31日 〕

総事業費 1,912,965,909 円（前年度1,936,135,603 円）

I 事業内容

【 実施事業等会計（公益目的事業） 】 決算額 29,132,830 円（前年度 30,670,191 円）

1 継続事業1（住宅関連） 決算額 8,728,585 円（前年度 10,413,492 円）

(1) 調査及び啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境及び都市環境の向上のために必要な調査研究

（単位：円）

事業名	内容
(ア) 西部地区空家再生事業 (決算額 29,783)	今後の事業の見直しや方向性などについて再検討するため、他都市における空家活用の取り組みや実情等を調査することとしましたが、全国的なコロナ禍により実地調査が困難な状況となったことから、前年度同様にインターネットによる情報収集を行った。

イ 住民の住宅及び住宅地に係る啓発・相談

（単位：円）

事業名	内容																												
(ア) 住宅相談 (決算額 3,950,074)	<p>住宅の新築やリフォームなどについて、住宅性能の向上やトラブルの防止などを目的として建築士の資格を有する相談員を配置し、技術的な相談に対応するほか、特定の専門分野に係わる相談については、専門的知識や技術を有する団体や機関を紹介するなど適切な指導助言を行った。</p> <p style="text-align: center;">〔相談内容〕 （単位：件）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">件数</th> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敷地関係</td> <td style="text-align: center;">27</td> <td>工事費等</td> <td style="text-align: center;">42</td> </tr> <tr> <td>計画・設計</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td>敷金</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td>施工</td> <td style="text-align: center;">84</td> <td>法律</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> <tr> <td>材料</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> <tr> <td>契約</td> <td style="text-align: center;">37</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">285</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	区分	件数	敷地関係	27	工事費等	42	計画・設計	19	敷金	11	施工	84	法律	20	材料	19	その他	26	契約	37					計	285
区分	件数	区分	件数																										
敷地関係	27	工事費等	42																										
計画・設計	19	敷金	11																										
施工	84	法律	20																										
材料	19	その他	26																										
契約	37																												
		計	285																										

<p>(イ) マンション管理相談 (決算額 425,129)</p>	<p>NPO法人函館マンション管理組合ネットワークと協働で住民の住生活環境の向上のため、マンションの管理等に関する相談を行った。</p> <p>[相談内容] (単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="794 383 1369 633"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>区分</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理</td> <td>21</td> <td>法律</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>トラブル</td> <td>3</td> <td>組合運営</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>建築</td> <td>14</td> <td>その他</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	区分	件数	管理	21	法律	7	トラブル	3	組合運営	25	建築	14	その他	5			計	75
区分	件数	区分	件数																		
管理	21	法律	7																		
トラブル	3	組合運営	25																		
建築	14	その他	5																		
		計	75																		
<p>(ウ) マンション管理セミナー (決算額 736,401)</p>	<p>北海道・函館市・関係団体と連携し、マンション管理組合及び住民を対象に、マンション管理等に関する一般的知識などを習得するためのセミナーを開催しホームページで動画公開を行った。</p> <p>1. マンション管理適正化法一法改正でどう変わるマンション管理 オンライン講演</p> <p>2. マンション管理組合運営の提案と管理会社業界の現状について 参加者 28名</p>																				
<p>(エ) はこだて住まいづくり サポート事業 (決算額 2,638,829)</p>	<p>住民の住生活環境の向上を図ることを目的に、安心で安全な住まいづくりに関する知識や情報を提供する場として、設計団体、建築関係団体を対象とした耐震セミナーや一般市民向けとしての防災セミナーを2回開催しホームページで動画公開を行った。</p> <p>1. 木造住宅の耐震改修について 住宅金融支援機構からのお知らせ 参加者 23名</p> <p>2. 住まいの防災対策について 参加者 25名</p> <p>また、市民や町会、各施設等の配布希望により令和3年度に作成した「マンション・住まいの防災・緊急・救急ハンドブック」の増刷配布を行った。</p>																				
<p>(オ) 公営住宅だより (決算額 218,555)</p>	<p>指定管理者として管理している公営住宅（市営住宅・道営住宅）の入居者の生活環境の充実を図るため、「公営住宅だより」を発行した。</p> <p>発行回数 年1回 発行部数 7,300部</p>																				

(カ) 団地巡回修繕制度 (決算額 729,814)	指定管理者として管理している公営住宅（市営住宅・道営住宅）の入居者のうち、高齢者等を対象として、年4回団地を巡回し、軽微な住戸内修繕等を行った。 [実施件数] (単位：件)					
		第1回	第2回	第3回	第4回	計
市営	建築	20	15	7	22	64
	電気	6	4	15	17	42
	機械	9	10	12	28	59
	計	35	29	34	67	165
道営	建築	14	2	10	4	30
	電気	2	7	9	7	25
	機械	3	3	13	4	23
	計	19	12	32	15	78
合計	54	41	66	82	243	

2 継続事業2（緑化関連） 決算額 20,404,245 円（前年度 20,256,699 円）

(1) 調査及び啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境及び都市環境の向上のために必要な調査研究

(単位：円)

事業名	内容
(ア) ホタルの里づくりの促進事業 (決算額 146,538)	見晴公園内の水路等を利用したホタルの里づくりを行う「函館ホタルの会」の活動を支援し、園内の水生環境保全に努めた。 「ホタル鑑賞会」 開催日：7月25日～7月31日
(イ) 桜後継樹育成調査研究事業 (決算額 140,340)	函館公園、五稜郭公園、見晴公園など歴史ある公園において、先人が植栽した桜など老木化していることから、後継樹の研究を行うため、過去に接ぎ木実験に成功した桜の育成調査を行った。

イ 緑化推進に係る啓発・相談

《函館市都市公園（東部地区）》

（単位：円）

事業名	内容
(ア) 見晴公園 ボランティア活動推進事業 (決算額 507,084)	道内唯一の国指定文化財庭園（香雪園）がある見晴公園において、景観維持や植物管理のための活動をボランティアと協働で行った。
(イ) アジサイサポート隊 活動推進事業 (決算額 353,105)	市民の森の魅力であるアジサイの維持管理のほか、その魅力をPRするための活動をボランティアと協働で行った。
(ウ) 市民の森アジサイフェスタ 開催事業 (決算額 870,861)	道内最大規模のアジサイ園を有する市民の森の魅力を伝えるため、アジサイを利用した様々な催しを行い、市民の森の利用促進を図った。 夏イベント開催日：7月17日～8月7日 冬イベント開催日：1月29日～2月5日
(エ) 公園活用講座 (決算額 191,367)	公園の利用促進を図るため、各公園の歴史や魅力を伝える講座を開催した。 〈見晴公園〉 公園さんぽ 5月28日開催 こも巻き 11月19日開催 こも外し 3月18日開催 〈市民の森〉 フラワーボトル 7月17日開催 挿し木 7月17日～8月7日のうち6日間開催 リースづくり 10月26日～11月12日のうち4日間開催 ハーバリウム 12月18日開催
(オ) 公園スタンプラリー (決算額 709,066)	公園の自然や緑に親んでもらうため、市内の公園を巡るモバイルスタンプラリーを東部地区、西部地区、北部地区共同で開催した。 東部地区においては、見晴公園などの公園にスポットを設置した。 開催期間：7月26日～8月31日

《函館市都市公園（西部地区）》

（単位：円）

事業名	内容
(カ) 函館山ふれあいセンター ボランティア活動推進事業 (決算額 910,772)	函館山を訪れる登山者等に、自然保護のあり方やマナーを伝えながら、ガイドとして同行することにより函館山の自然の魅力を解説するなど、函館山自然観察ボランティアと協働で行った。
(キ) 函館山トレッキング クイズラリー開催事業 (決算額 569,863)	自然とのふれあいや健康づくりのため、登山を兼ねた、モバイルによる非接触型イベント「函館山モバイルトレッキングスタンプラリー」を開催した。 開催期間：5月14日～5月31日
(ク) 函館公園ファミリーフェスタ 開催事業 (決算額 678,140)	公園を歩きながらクイズに答える、非接触型イベント「謎々クイズラリー」を開催した。 開催期間：9月17日～9月25日
(ケ) 公園活用講座 (決算額 517,149)	公園の利用促進や公園利用者の満足度の向上を図るため、講座を開催した。 〈函館山緑地〉 木工クラフト体験 8月11日開催 函館山の秋の自然を感じよう 10月15日開催 〈函館公園〉 市民参加で造られた函館公園を再発見しよう 9月18日開催 動物を描くレザークラフトを体験しよう 1月15日開催
(コ) 公園スタンプラリー (決算額 709,065)	公園の自然や緑に親んでもらうため、市内の公園を巡るモバイルスタンプラリーを東部地区、西部地区、北部地区共同で開催した。 西部地区においては、函館公園などの公園にスポットを設置した。 開催期間：7月26日～8月31日

《函館市都市公園（北部地区）》

（単位：円）

事業名	内容
<p>(サ) 公園活用講座 (決算額 974,390)</p>	<p>公園の魅力を発信するための講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染状況を考慮し、一部を中止とし、2講座を開催した。</p> <p>〈五稜郭公園〉 サクラ咲く五稜郭秘密のツアー 4月23日開催</p> <p>〈昭和公園〉 パークフィットネス 中止 落ち葉でランプシェード作り 10月9日開催</p>
<p>(シ) 公園ボランティア 活動推進事業 (決算額 992,084)</p>	<p>公園を拠点とした、新しいライフスタイルの発信、より楽しい公園づくりのため、ボランティアと協働で活動した。</p> <p>〈五稜郭公園〉 サクラ見守り隊</p> <p>〈昭和公園〉 昭和公園ボランティア隊</p>
<p>(ス) 五稜郭・昭和公園イベント 開催事業 (決算額 0)</p>	<p>地域企業・団体と連携し、市民が公園を楽しむイベントの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。</p>
<p>(セ) 公園スタンプラリー (決算額 679,064)</p>	<p>公園の自然や緑に親んでもらうため、市内の公園を巡るモバイルスタンプラリーを東部地区、西部地区、北部地区共同で開催した。</p> <p>北部地区においては、五稜郭公園などの公園にスポットを設置した。</p> <p>開催期間：7月26日～8月31日</p>

	事業名	内容
<p>●市民協働のまちづくり事業</p>		<p>●市民一人ひとりの緑化意識が向上し、心の豊かさを実感できる、心地よい空間の提供を目指し、街並みの美化や景観の向上のため、下記の事業を実施した。</p>
	<p>・花のパートナー事業</p>	<p>・花のパートナーにより5月下旬から10月下旬にかけて、堀川町・杉並町の公共花壇の花壇植栽や雑草取り、花がら摘みなどの維持管理を行った。</p>
	<p>・ポケットパーク整備事業</p>	<p>・市内3箇所（梁川町・松陰町・中島町）のポケットパークの花苗植栽や維持管理を5月下旬から10月下旬まで、町会や花のパートナー、地域緑化アドバイザーと協働で行い、地域との連携による街並み緑化の推進を図るとともに、市民の憩いの場を提供した。</p>
	<p>・緑化普及事業</p>	<p>・みどり豊かな住みよい環境づくりのため、市内各所で緑の募金運動（家庭募金・学校募金等）を実施した。 募金額 1,093,077円</p>
	<p>・花と緑のパートナーシップ募金事業</p>	<p>・花とみどりあふれる街並み緑化や市民の緑化活動の推進に役立てるため、市民や企業から寄付を募った。 パートナーシップ募金額 46,862円</p>
	<p>・企業花壇普及事業 (決算額 3,795,210)</p>	<p>・街並み緑化推進の一環として、企業の協賛を得て市内のポケットパークの花壇に花苗を植栽した。</p>

<p>● 緑 化 啓 発 ・ 支 援 事 業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・花と緑のまちづくり事業 ・ガーデニング講座開催事業 ・花と緑の相談事業 ・緑化活動支援事業 ・学校緑化活動サポート事業 ・癒しの花事業 <p>(決算額 7,660,147)</p>	<p>●花やみどりの効用・活動のきっかけづくりを提供し、より浸透・活発化を図るため、下記の事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑のまちづくりの手法を学ぶため、道内の主要ガーデン等を視察し、勉強会を行った。 ・プレゼントにも利用できる花のボックスづくりの講座を開催した。 ・草花や樹木など、花と緑に関する相談を、電話・来訪・メールで受け、適切な指導や助言を行った。 相談件数 4件 ・函館駅周辺の花壇に花を植栽する団体に、花苗等の支援を行った。 ・市内の小学校、こども園等に、緑に親しんでもらい、育てる喜びを知ってもらうことを目的として、花苗購入費用の一部を支援した。 ・花や植物を活用した取り組みを行っている病院・福祉施設等28施設に対し、花苗等の提供を行い、その活動を支援した。
--	--	---

【 その他会計（指定管理事業・受託事業・収益事業） 】

決算額 1,863,305,981 円 （前年度 1,896,048,296 円）

1 その他事業1 （公営住宅等の管理に関する事業）

決算額 570,690,443 円 （前年度 588,187,087 円）

《住宅関連》

（単位：円）

事業名	内容
(1) 市営住宅等管理業務 (指定管理事業) (決算額 413,454,981)	函館市から指定管理者の指定を受け、市営住宅等の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務、また、市営住宅使用料の収納及び納付督促に関する業務を行った。 市営住宅戸数 5,924戸 特定公共賃貸住宅戸数 70戸 駐車場区画数 市営住宅 3,414区画 特定公共賃貸住宅 76区画
(2) シルバーハウジング生活援助員 派遣事業 (受託事業) (決算額 6,593,400)	函館市の委託を受け、シルバーハウジング（市営住宅花園団地4号棟）において、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう、その在宅生活を支援する生活援助員を派遣する業務を行った。
(3) 道営住宅等管理業務 (指定管理事業) (決算額 146,043,698)	北海道から指定管理者の指定を受け、道営住宅等（函館市、北斗市及び七飯町）の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務並びに道営住宅等使用料等の収納及び納付督促に関する業務を行った。 道営住宅戸数 2,131戸 駐車場区画数 1,865区画
(4) 北海道公営住宅家賃等徴収 事務業務 (受託事業) (決算額 2,560,000)	北海道の委託を受け、家賃等の徴収事務に関する業務を行った。

(5) 北海道住宅供給公社資産 管理補完等業務 (受託事業) (決算額 281,600)	北海道住宅供給公社の委託を受け、旭岡団地内分譲地の管理・補完等に関する業務を行った。
(6) UR賃貸住宅団地等総合管理 業務 (受託事業) (決算額 1,756,764)	函館市のUR賃貸住宅団地等に関する総合管理業務を行った。 UR賃貸住宅戸数 220戸 駐車場区画数 175区画

2 その他事業2 (公共及び民間建築物に関する事業)

決算額 399,513,061 円 (前年度 375,024,189 円)

《公共建築物等関連》

(単位：円)

事業名	内容
(1) 公共建築物等維持補修業務 (受託事業) (決算額 382,636,190)	函館市の委託を受け、公共建築物等の維持補修に関する業務を行った。 維持補修実績 767件 公共工事实績 20件
(2) 介護保険住宅改修費支給に係る業務 (受託事業) (決算額 6,707,487)	函館市の委託を受け、介護保険住宅改修工事費の支給に係る申請受付や工事内容の審査・現地確認等に関する業務を行った。 住宅改修費事前承認申請受付 1,086件 支給申請受付 1,049件 現地確認業務 121件
(3) 建築確認検査事業 (収益事業) (決算額 10,169,384)	建築基準法に基づく指定確認検査機関として、函館市、北斗市及び七飯町に建築される住宅等の確認検査業務を実施した。 確認申請件数 642件 完了検査申請件数 648件

3 その他事業3 (公園及び街路樹等の維持管理に関する事業)

決算額 893,102,477 円 (前年度 932,837,020 円)

《公園関連》

(単位：円)

事業名	内容
<p>(1) 函館市都市公園 (東部地区)</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 受託事業 その他公園管理業務 公園環境美化推進事業業務</p> <p>③ 売店事業 自動販売機設置事業 (決算額 169,531,928)</p>	<p>函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、見晴公園や市民の森ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園 (東部地区) の管理に関する業務を行った。</p> <p>函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進を図る業務を行った。</p> <p>市民の森において、公社が所有する売店でソフトクリーム等を販売した。函館市都市公園 (東部地区) において、見晴公園などに飲料等の自動販売機を設置した。</p>
<p>(2) 函館市都市公園 (西部地区)</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 受託事業 その他公園管理業務 公園環境美化推進事業業務</p> <p>③ 自動販売機設置事業 (決算額 194,542,048)</p>	<p>函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、函館山緑地や函館公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園 (西部地区) の管理に関する業務を行った。</p> <p>函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進を図る業務を行った。</p> <p>函館市都市公園 (西部地区) において、元町公園などに飲料等の自動販売機を設置した。</p>

<p>(3) 函館市都市公園（北部地区）</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 受託事業 その他公園管理業務 公園環境美化推進事業業務</p> <p>③ 自動販売機設置事業 (決算額 169,230,783)</p>	<p>函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、五稜郭公園や昭和公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（北部地区）の管理に関する業務を行った。</p> <p>函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進を図る業務を行った。</p> <p>函館市都市公園（北部地区）において、五稜郭公園などに飲料等の自動販売機を設置した。</p>
<p>(4) 函館市戸井ウォーターパーク</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 売店事業 自動販売機設置事業 (決算額 79,992,974)</p>	<p>函館市から指定管理者の指定を受け、オートキャンプ場や温泉保養センターの施設がある函館市戸井ウォーターパークの管理に関する業務を行った。</p> <p>食料品やキャンプ用品、温泉用品等の販売を行ったほか、キャンプ用品等のレンタルや施設内に飲料等の自動販売機を設置した。</p>
<p>(5) 道立公園管理業務</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 売店事業 自動販売機設置事業 (決算額 57,039,985)</p>	<p>北海道から指定管理者の指定を受け、道南四季の杜公園の管理に関する業務を行った。また、自然や景観等を活かした講座やイベントを開催し、公園の利用者満足度の向上を図った。</p> <p>丘の家喫茶コーナーで、ソフトクリーム等の販売のほか、園内に飲料等の自動販売機を設置した。</p>
<p>(6) はこだてMOMI-Gフェスタ 開催業務 (受託事業) (決算額 5,040,000)</p>	<p>函館市の委託を受け、道内唯一の国指定文化財庭園のある見晴公園の紅葉を楽しんでもらうため、10月15日から11月6日までの期間ライトアップを行った。</p>

(7) 東山墓園墓地管理等業務 (受託事業) (決算額 3,082,000)	函館市の委託を受け、東山墓園墓地の使用許可申請等管理手続き及び墓地使用料の収納等に関する業務を行った。 墓地区画数 7,313区画
(8) サクラ環境対策業務 (受託事業) (決算額 21,504,000)	函館市の委託を受け、五稜郭・函館・見晴公園のサクラを対象に令和3年度に実施した初期診断の結果を基に、特に対策が急がれる樹木を選定し、次の業務を行った。 (1) 精密診断 175本 (2) 伐採 19本 (3) 施肥 2,163本 (4) キノコ類除去 50本 (5) 食害虫対策 (コスカシバ) 1,411本 (6) 食害虫対策 (シロアリ) 45本 (7) 樹木保護 4本

《街路樹等関連》

(単位：円)

事業名	内容
(9) 緑地等管理業務 (受託事業) (決算額 33,100,160)	函館市の委託を受け、沿道花いっぱい運動や公共花壇の維持管理等に関する業務を行った。
(10) 街路樹および植樹柵等 維持管理業務 (受託事業) (決算額 154,874,790)	函館市の委託を受け、街路樹剪定等及び植樹柵の草刈等の維持管理に関する業務を行った。 街路樹 97路線 植樹柵 135路線
(11) 市有共同墓地管理業務 (受託事業) (決算額 5,163,809)	函館市の委託を受け、市有共同墓地の草刈等維持管理に関する業務を行った。 業務実績 市有共同墓地9箇所

【 法人会計 】

決算額 20,527,098 円 (前年度 9,417,116 円)

(単位：円)

事業名	内容
(1) 管理費 (決算額 20,527,098)	公社の事業を管理するため経常的に要する費用を計上した。

II 財務諸表
1 貸借対照表

令和5年(2023年)3月31日現在

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	424,896,150	381,848,368	43,047,782
売掛金	239,320	65,566	173,754
未収金	8,296,774	3,994,034	4,302,740
商 品	1,358,085	312,658	1,045,427
貯 蔵 品	312,144	349,280	△ 37,136
前払費用		388,800	△ 388,800
預 け 金	60,000,000	60,000,000	
流動資産 合計	495,102,473	446,958,706	48,143,767
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	
基本財産 合計	3,000,000	3,000,000	
(2) 特定資産			
自主事業積立資産	28,936,706	28,936,706	
パートナーシップ事業積立資産		632,213	△ 632,213
財源調整積立資産	36,791,504	36,791,504	
売店施設減価償却引当資産	17,586,875	17,103,949	482,926
特定資産 合計	83,315,085	83,464,372	△ 149,287
(3) その他固定資産			
建 物	12,826,785	5,945,689	6,881,096
建物附属設備	5,045,925	807,176	4,238,749
構 築 物	7,871,963	54,350	7,817,613
車両運搬具	687,725	1,624,262	△ 936,537
什 器 備 品	12,122,493	14,604,769	△ 2,482,276
有形リース資産		747,576	△ 747,576
無形リース資産		2,903,040	△ 2,903,040
ソフトウェア	6,184,420	2,977,278	3,207,142
敷 金	1,200,000		1,200,000
リサイクル預託金	32,550	32,550	
長期前払費用	1,100,000		1,100,000
その他固定資産 合計	47,071,861	29,696,690	17,375,171
固定資産 合計	133,386,946	116,161,062	17,225,884
資産 合計	628,489,419	563,119,768	65,369,651
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	180,735,172	163,865,436	16,869,736
未払法人税等	41,612,100	37,369,600	4,242,500
預 り 金	27,415,336	23,430,270	3,985,066
賞与引当金	16,601,005	17,138,787	△ 537,782
流動負債 合計	266,363,613	241,804,093	24,559,520
2. 固定負債			
リース債務		154,872	△ 154,872
固定負債 合計		154,872	△ 154,872
負債 合計	266,363,613	241,958,965	24,404,648
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
函館市基本財産出えん金	3,000,000	3,000,000	
寄 付 金		632,213	△ 632,213
指定正味財産 合計	3,000,000	3,632,213	△ 632,213
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(632,213)	(△632,213)
2. 一般正味財産	359,125,806	317,528,590	41,597,216
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(83,315,085)	(82,832,159)	(482,926)
正味財産 合計	362,125,806	321,160,803	40,965,003
負債及び正味財産 合計	628,489,419	563,119,768	65,369,651

2 正味財産増減計算書

令和4年(2022年)4月1日から令和5年(2023年)3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	60	60	
ア 基本財産受取利息	60	60	
② 特定資産運用益	65,177	69,808	△ 4,631
ア 特定資産受取利息	65,177	69,808	△ 4,631
③ 事業収益	2,014,423,322	2,008,026,634	6,396,688
ア 自主事業収益	780,577	4,147,460	△ 3,366,883
イ 受託事業収益	659,707,198	706,039,208	△ 46,332,010
ウ 指定管理事業収益	1,276,924,698	1,226,658,343	50,266,355
エ 収益事業収益	77,010,849	71,181,623	5,829,226
④ 受取補助金等	8,425,000	8,500,000	△ 75,000
ア 受取地方公共団体補助金	8,425,000	8,500,000	△ 75,000
⑤ 受取寄付金	777,650	1,000,000	△ 222,350
ア 受取寄付金	98,575		98,575
イ 受取寄付金等振替額	679,075	1,000,000	△ 320,925
⑥ 雑収益	2,318,903	1,142,859	1,176,044
ア 受取利息		11	△ 11
イ 雑収益	2,318,903	1,142,848	1,176,055
経常収益計	2,026,010,112	2,018,739,361	7,270,751
(2) 経常費用			
① 事業費	1,892,438,811	1,926,718,487	△ 34,279,676
役員報酬	16,792,772	11,448,000	5,344,772
給与	232,141,279	252,696,842	△ 20,555,563
賞与引当金繰入額	16,418,394	16,950,261	△ 531,867
臨時雇賃金	115,466,329	81,862,206	33,604,123
福利厚生費	68,642,013	66,505,003	2,137,010
管理人報酬	8,619,550	9,127,564	△ 508,014
会議費	16,320	3,340	12,980
旅費交通費	2,044,480	837,290	1,207,190
通信運搬費	8,078,357	7,380,563	697,794
消耗什器備品費	2,792,163	7,336,920	△ 4,544,757
消耗品費	19,698,125	21,430,829	△ 1,732,704
修繕費	1,492,656	4,305,840	△ 2,813,184
印刷製本費	1,934,350	2,439,599	△ 505,249

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
燃料費	21,707,342	19,013,198	2,694,144
仕入原価	16,353,147	10,507,991	5,845,156
光熱水費	62,287,864	55,042,427	7,245,437
手数料	1,478,737	1,472,991	5,746
賃借料	15,419,794	14,428,689	991,105
委託費	21,353,477	22,784,055	△ 1,430,578
施設整備費	352,601,290	331,466,033	21,135,257
住宅等維持管理費	412,517,302	430,215,466	△ 17,698,164
公園等維持管理費	421,126,188	486,657,438	△ 65,531,250
保険料	3,996,270	4,011,260	△ 14,990
諸謝金	433,086	130,086	303,000
報償費	1,371,381	796,501	574,880
租税公課	50,258,700	48,900,600	1,358,100
広告料	787,900	1,137,700	△ 349,800
支払負担金	1,739,253	2,354,359	△ 615,106
建物減価償却費	1,031,393	552,926	478,467
建物附属設備減価償却費	408,597	134,530	274,067
構築物減価償却費	501,670	8,994	492,676
車両運搬具減価償却費	936,537	1,624,261	△ 687,724
什器備品減価償却費	7,560,379	7,053,383	506,996
有形リース資産減価償却費	747,576	2,397,600	△ 1,650,024
無形リース資産減価償却費	2,903,040	2,903,040	
ソフトウェア償却費	781,100	781,100	
雑費		19,602	△ 19,602
② 管理費	20,527,098	9,417,116	11,109,982
役員報酬	1,865,864	1,272,000	593,864
給与	2,435,241	2,496,724	△ 61,483
賞与引当金繰入額	182,611	188,526	△ 5,915
福利厚生費	997,714	865,997	131,717
会議費	12,368	10,921	1,447
旅費交通費	278,300	139,710	138,590
通信運搬費		5,533	△ 5,533
消耗品費	1,926,491	1,480,111	446,380
交際費	13,000	31,132	△ 18,132
手数料	20,600	26,650	△ 6,050

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
賃借料	7,842,906	11,200	7,831,706
委託費	2,654,674	1,017,269	1,637,405
保険料	751,060	412,990	338,070
租税公課	145,240	163,000	△ 17,760
支払負担金	70,210	81,563	△ 11,353
建物減価償却費	173,997	122,908	51,089
建物附属設備減価償却費	30,452		30,452
構築物減価償却費	55,243		55,243
什器備品減価償却費	143,689	163,444	△ 19,755
ソフトウェア償却費	927,438	927,438	
経常費用計	1,912,965,909	1,936,135,603	△ 23,169,694
当期経常増減額	113,044,203	82,603,758	30,440,445
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 受取補助金等		1,289,336	△ 1,289,336
ア 受取国庫助成金		1,289,336	△ 1,289,336
経常外収益計		1,289,336	△ 1,289,336
(2) 経常外費用			
① 事務所移転費用	29,834,887		29,834,887
ア 事務所移転費用	29,834,887		29,834,887
経常外費用計	29,834,887		29,834,887
当期経常外増減額	△ 29,834,887	1,289,336	△ 31,124,223
税引前当期一般正味財産増減額	83,209,316	83,893,094	△ 683,778
法人税、住民税及び事業税	41,612,100	37,369,600	4,242,500
当期一般正味財産増減額	41,597,216	46,523,494	△ 4,926,278
一般正味財産期首残高	317,528,590	271,005,096	46,523,494
一般正味財産期末残高	359,125,806	317,528,590	41,597,216
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	46,862	409,800	△ 362,938
ア 募金収益	46,862	409,800	△ 362,938
② 一般正味財産への振替額	△ 679,075	△ 1,000,000	320,925
一般正味財産への振替額	△ 679,075	△ 1,000,000	320,925
当期指定正味財産増減額	△ 632,213	△ 590,200	△ 42,013
指定正味財産期首残高	3,632,213	4,222,413	△ 590,200
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,632,213	△ 632,213
III 正味財産期末残高	362,125,806	321,160,803	40,965,003

Ⅲ 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価の方法
満期保有目的の債権は償却原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産については、建物及び建物附属設備は定額法、その他は定率法による減価償却を実施している。
無形固定資産については、定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準
賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。ただし、重要性の乏しいものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理による。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
小 計	3,000,000			3,000,000
特定資産				
自主事業積立資産	28,936,706			28,936,706
パートナーシップ事業積立資産	632,213	46,862	679,075	
財源調整積立資産	36,791,504			36,791,504
売店施設減価償却引当資産	17,103,949	482,926		17,586,875
小 計	83,464,372	529,788	679,075	83,315,085
合 計	86,464,372	529,788	679,075	86,315,085

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
特定資産				
自主事業積立資産	28,936,706	(0)	(28,936,706)	-
財源調整積立資産	36,791,504	(0)	(36,791,504)	-
売店施設減価償却引当資産	17,586,875	(0)	(17,586,875)	-
小 計	83,315,085		(83,315,085)	-
合 計	86,315,085	(3,000,000)	(83,315,085)	-

- 4 担保に供している資産
該当する資産はない。

- 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

・その他固定資産 (単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	30,564,947	17,738,162	12,826,785
建 物 附 属 設 備	6,023,094	977,169	5,045,925
構 築 物	9,372,026	1,500,063	7,871,963
車 両 運 搬 具	5,657,059	4,969,334	687,725
什 器 備 品	37,791,601	25,669,108	12,122,493
有 形 リース資産	11,988,000	11,988,000	
無 形 リース資産	14,515,200	14,515,200	
ソ フ ト ウ ェ ア	13,458,370	7,273,950	6,184,420
合 計	129,370,297	84,630,986	44,739,311

- 6 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当する債権等はない。

- 7 保証債務等の偶発債務
該当する債務はない。

- 8 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
北 海 道 電 力 債	50,000,000	49,909,700	△ 90,300

- 9 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補 助 金 等 の 名 称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸 借 対 照 表 上 の 記 載 区 分
一 般 財 団 法 人 函 館 市 住 宅 都 市 施 設 公 社 運 営 事 業 補 助 金	函 館 市		8,425,000	8,425,000		-
合 計			8,425,000	8,425,000		

- 10 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
パートナシップ事業に係る積立資産取崩額	679,075
合 計	679,075

11 その他

(1) リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：円)

	有形リース資産	無形リース資産
取得価額相当額	11,988,000	14,515,200
減価償却累計額相当額	11,988,000	14,515,200
期末残高相当額		

② 未経過リース料期末残高相当額

(単位：円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額			

③ 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(2) 特定資産の取崩し

パートナーシップ事業積立資産取崩し679,075円は、花と緑に関する事業費として支出した。

(3) その他会計から実施事業等会計及び法人会計への繰入金

その他会計から実施事業等会計への繰入金18,868,962円は、調査及び啓発・相談事業費の財源として充当するためその他会計（他2・他3）から支出した。

その他会計から法人会計への繰入金17,206,328円は、管理運営費の財源として充当するためその他会計（他1・他2・他3）から支出した。